

ケアネットせとうち通信

安心して暮らせる地域を目指して



市民講座「在宅医療・介護推進フォーラム」を開催しました

いつまでも瀬戸内市で安心して暮らすために
～自分らしく人生を生きる～

とき：平成30年5月12日（土）
場所：瀬戸内市総合福祉センター



基調講演

『がん診療医が考える、「人生100年時代」を
生きるために本当に必要なこと』

講師：喜多嶋 拓士 氏（岡山赤十字病院 緩和ケア科部長）



パネルディスカッション

「在宅医療を支援する～私たちにできること～」



〈座長：邑久医師会 長田副会長〉

発表者：柴田 達志 氏
（瀬戸内市地域包括支援センター センター長）
平田 晶奈 氏
（岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
訪問看護ステーション エール 管理者）
久本 澄子 氏
（瀬戸内市小規模多機能居宅介護事業所連絡会
看護小規模多機能ホーム かおり 管理者）



岡山赤十字病院の喜多嶋先生をお迎えし、「在宅医療・介護推進フォーラム」を開催しました。喜多嶋先生からは、日本の最近のがん事情や在宅医療の意味、『緩和ケアって患者さん達の苦痛・困難を軽減、解消すること。でもそれって「普通の医療」のことじゃない？』など、わかりやすくユーモアを交えてお話いただきました。パネルディスカッションでは、事例を交えながら各職種ができること、意思決定支援の大切さ、取組の事例発表などの話があり、在宅療養や人生の最期をどう迎えるか考える機会となりました。当日、会場の外では「がん・緩和ケア」をテーマとした右記の特設コーナーも関係機関・団体等のご協力のもと開設しました。

〈特設コーナー〉

- ・相談コーナー
- ・おくすりコーナー
- ・口腔ケアコーナー
- ・栄養食品・福祉用具コーナー
- ・情報提供コーナー

せとうち カフェ

平成30年6月14日(木)

認知症 -困っているのはだ~れ?-



平成26年から定期的で開催している「せとうちカフェ」は、今回で15回目となりました。このカフェは、医療職・介護職・福祉職の集まりで、顔の見える関係づくりと日頃のケアの相談場所、地域ケア向上に向けた交流の場となっています。

このカフェは、世話人である「せとうちカフェ協力隊」のボランティアの皆さんと事務局であるトータルサポートセンターが運営しています。

参加されるみなさんは、自分の飲みものとちょっとつまめるお茶菓子を持ってきて、「カフェ」のような雰囲気の中で、リラックスして話をします。

今回は「認知症」について、参加者が日頃から困っていることを話し合いました。テーマが「認知症」ということで、今回は警察や消防の方にも参加していただきました。話し合ううちに、「困っているのはだ~れ?」とサブテーマにたどり着き、困っているのは本人ではないか、支援者や地域の人、家族も困っているよねなど整理することができました。

顔見知りが増えてきたから
活発な意見交換ができた!

みんな同じことで
困ってるんだー

こんな対応したら
いいかも!



次回 11月開催予定 乞うご期待!!

そのまだ参加したことがない方、遅くありませんよ
これから顔の見える関係を作りましょう!!

せとうちカフェ協力隊も随時募集中

瀬戸内市在宅医療・福祉・保健連携推進協議会を開催しました

愛称：ケアネットせとうち

医療・福祉・保健の関連団体より選出された委員が連携し、在宅療養推進について協議検討する協議会

第1回 平成30年6月29日(木) 19:00~20:30 ゆめトピア長船



各団体から平成30年度の地域包括ケア実行計画の年次目標を発表し、目標・取り組み等について情報を共有しました。それぞれの団体の取組内容を聞くことで、連携や協働につながるヒントが得られました。今年度からは障害者支援の拡充のために、市地域自立支援協議会にも加わっていただきました。各団体が連携し、つながりを持つことで、支援の輪が広がり、もっともっと笑顔で過ごせる人が増えますよ~に。

(七夕は過ぎましたが・・・)



つくしカフェ



つくしカフェは、認知症の人やその家族、地域の人や専門職、認知症について関心がある人等、誰もが気軽に集まり、情報交換したり、交流を楽しむ場（カフェ）です。

つくしカフェに参加することで、当事者は社会的なつながりや役割を担い、楽しい時間を過ごせます。介護されている家族は、介護に関する体験談や悩みの共有、情報交換ができます。このカフェを通じて、地域の人や参加されているみんながつながることによって、誰もが安心して暮らせる「瀬戸内市」になるよう認知症の理解を深めていきましょう。

カフェには、「つくし隊（ボランティア）」がスタッフとして協力してくれています。

地域のみなさまのご参加をお待ちしています！



開催日時：偶数月 第1火曜日 次回は…8月7日
10:00～11:30（事前申し込み不要）

参加費：100円

内容：茶話会、レクリエーション、製作など
場所：瀬戸内市総合福祉センター 1階 西部屋
（瀬戸内市立瀬戸内市民病院隣）



瀬戸内市認知症介護家族の交流会



認知症の親や妻、夫とどう接したらいいの？

毎日の対応の中で悩んだり、困っていることなどお互いに話したり、聞いたりしませんか？
すぐに解決しなくても、同じ立場で悩みを話してみると、一人じゃないんだと気持ちが楽になることもあります。また、ストレス解消や気分転換にもなります。

開催日時：奇数月 第1火曜日 10:00～13:00

場所：瀬戸内市総合福祉センター 1階 西部屋

参加対象：現在、認知症の人を介護している家族

参加費：飲み物や昼食を持参される人は、参加費無料
昼食（1人550円）を頼むこともできます。
飲み物も会場に1杯50円で用意しています。

ご参加お待ちしております。

他の人は、どんな
関わりをされて
いるんだろう？



参加希望の方は
事前にご連絡を
お願いします

「つくしカフェ」「瀬戸内市認知症介護家族の交流会」のご参加希望の方やお問い合わせは…

瀬戸内市地域包括支援センター 電話 0869-24-0001

〒701-4246 瀬戸内市邑久町山田庄862-1



これは何のマーク
でしょうか？
詳しくは次号以降
で紹介します！



「ヘルプマーク」

ご存じですか？

←**援助や配慮が必要な方のためのマークです。**

外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方々が、周囲に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

ヘルプマークを身に付けた方を見かけた場合

**困っているようであれば声をかける等、
思いやりのある行動をお願いします。**



※ヘルプマークとヘルプカードは、市役所窓口(ゆめトピア長船・本庁市民課・牛窓支所・裳掛出張所)で無料配布しています。(申請書の記入が必要です。)

問い合わせ先 市福祉課 電話番号：0869-26-5943
ファックス番号：0869-26-8002

トータルサポートセンター (ケアネットせとうち事務局)のご案内

医療・福祉・保健等に関する総合的な相談を受け、
多職種連携で支援を行います。相談は無料です。

【相談対応職員】

保健師

【相談時間】

午前8時30分～午後5時15分
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

【所在地】

瀬戸内市邑久町山田庄845番地1
(瀬戸内市民病院1階 玄関南側)

【電話番号】

(0869) 22-3800

【ファックス番号】

(0869) 22-3801

【ホームページ】

医療・介護にかかる地域資源の情報などを掲載しています。



ケアネットせとうち

